

主務課：予報部予報課		関係課：数値予報課、情報システム課、観測部管理課			
業績指標名 天気予報の精度 ・明日予報が大きくはずれた年間日数		雨	日	27 (平成12年)	20 (平成18年)
		気温	日	49(最高気温) 33(最低気温) (平成12年)	40(最高気温) 25(最高気温) (平成18年)
関連アウトカム目標（関連施策等） 生活の向上、社会経済活動の発展（観測・予報業務の改善）					
業績指標の解説 天気予報の改善の指標として、毎日17時に発表の明日予報について、降水と気温の予報が大きくはずれた年間日数（全国平均）を用いる。 降水については、降水確率の予報に対して実際の雨の降り方が大きく（50%以上）はずれた年間日数とする。 気温については、最高気温・最低気温の予報のそれぞれについて、3（予報誤差の約2倍程度、例えば春や秋では半月程度の季節のずれに相当）以上はずれた年間日数とする。					
目標設定の考え方 観測業務の充実や数値予報モデル等の予報技術の改善により、予報が大きくはずれた日数を、近年の改善傾向から予想される日数よりもさらに少なくすることを目標として、約2割程度減らすことを目指す。					
（参考）明日予報が大きくはずれた年間日数の過去実績値				（備考）	
H8	H9	H10	H11	H12	数値は、1～12月の暦年集計 降水予報が大きくはずれ 最高気温が大きくはずれ 最低気温が大きくはずれ
	28日	31日	28日	27日	
	54日 39日	57日 37日	50日 36日	49日 33日	
関連するデータ（明日予報の精度） 関連データとして、明日予報における降水の有無の適中率、最高・最低気温の誤差をモニター					
（参考）明日予報の精度の過去実績値				（備考）	
H8	H9	H10	H11	H12	数値は、1～12月の暦年集計 降水の有無の適中率 最高気温の予報誤差 最低気温の予報誤差
81%	82%	81%	81%	82%	
2.0	1.8	1.9	1.8	1.8	
1.5	1.6	1.5	1.5	1.5	

主務課：予報部予報課		関係課：数値予報課、情報システム課、観測部管理課		
業績指標名 天気予報の精度 ・週間天気予報の精度 (5日後の降水の有無の適中率) (5日後の最高・最低気温の予報誤差)	降水	%	67 (平成12年)	現在の4日後の値 70 (平成18年)
	気温		2.6(最高気温) 2.1(最低気温) (平成12年)	現在の4日後の値 2.4(最高気温) 1.9(最低気温) (平成18年)
関連アウトカム目標（関連施策等） 生活の向上、社会経済活動の発展（観測・予報業務の改善）				
業績指標の解説 週間天気予報では、時間の経過とともに予報精度が低下し、週の後半の予報精度は明日の予報精度と比べかなり低下する。このため、週の後半の予報精度を改善することが重要な課題となっており、その改善の程度を示すため、週の後半を代表する5日後の天気予報について「降水の有無の適中率」と「最高・最低気温の予報誤差」を具体的な指標として用いる。この指標値は、週間天気予報（特にその後半）の精度を典型的に反映するものである。				
目標設定の考え方（測定様式では達成状況に関する分析・コメント） 近年の実績値は、精度がほぼ横ばいか若干の改善程度であるが、観測業務の充実や数値予報モデル等の予報技術の改善を進め、業績指標に用いる週間天気予報の5日後の予報精度を、1日前（4日後）の予報精度の現在値まで改善することを目標とする。				
（参考）週間天気予報（5日後）の精度の過去実績値				（備考） ()内は4日後予報の値 降水の有無の適中率 最高気温予報誤差 最低気温予報誤差
H 8	H 9	H 1 0	H 1 1	
67% (70)	67% (69)	67% (69)	67% (69)	
2.7 (2.6)	2.7 (2.5)	2.7 (2.6)	2.6 (2.5)	
2.2 (2.0)	2.3 (2.1)	2.2 (2.1)	2.1 (2.0)	2.1 (1.9)